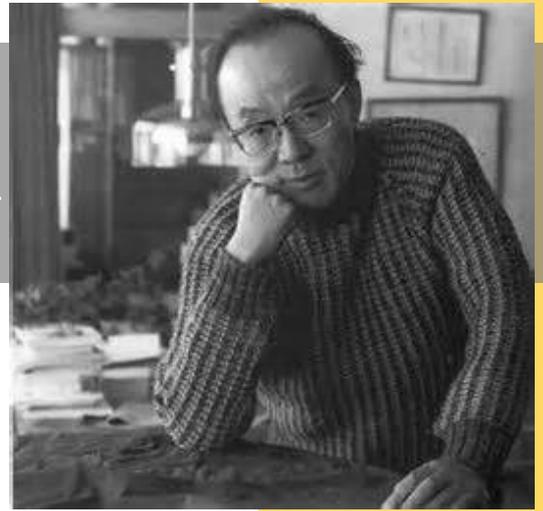


「母なるもの」のまなざし
—遠藤周作の作品を味わうための講座—



講師：金 承哲

(南山大学人文学部教授・南山宗教文化研究所長)

昨年2016年は、遠藤周作(1923-1996)没後20年と『沈黙』発刊50周年の記念の年、マーティン・スコセッシ監督による映画『沈黙—サイレンス』が上映され、遠藤周作が改めて注目された年でした。

遠藤周作は、日本におけるキリスト教信仰の可能性を探った信仰者であり、日常の中で「母なるもの」のまなざしを見つけようとした小説家です。遠藤周作の作品を通して、私たちの中に潜んでいる温かい人間性が見出されると同時に、現実の中で様々な困難に遭遇し途方に暮れている私たちが慰められ、また勇気づけられると思います。

金教授は、2013年から毎月1回、「遠藤周作を読む会」を開催してきました。今回は特別に1日限りの講座を開催します。金教授と一緒に、遠藤周作の作品を味わうためのてがかりを探してみませんか。

日頃から遠藤周作の作品を愛読している方も、これから読んでみたいと思っている方も、奮ってご参加ください。

図書館にて、遠藤周作の作品と解説の展示を同時開催します。
「遠藤周作という人 —母なる神を追い求めて—」

日時：2017年10月4日(水)

13時30分～15時00分

場所：南山大学 R56 教室 (R棟5階)

〈本学へのアクセス〉<http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/access.html>

※会場へは公共交通機関でお越しください。

※地下鉄名城線「八事日赤」駅より徒歩8分 / 地下鉄鶴舞線「いりなか」駅1番出口より徒歩約15分

〈キャンパスマップ〉http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/navi/nagoya_main.html

申込方法

参加ご希望の方は、ご身分(本学学生・一般利用者など)を明記の上、E-mail または FAX にて
9月27日(水)までにお申し込みください。

E-mail: library-n@nanzan-u.ac.jp / FAX: 052-833-6986

※件名またはタイトルを「遠藤周作参加希望」として、お申し込みください。

※申し込みのみで参加できます。(当方からの返信はありません。)